

平成30年度 第3回豊岡市教育委員会の会議（定例会）会議録

○ 開会及び閉会の日時及び場所

平成30年6月21日（木）

場 所 豊岡市立寺坂小学校 ランチルーム

所 在 地 豊岡市出石町日野辺1番地の1

開会時間 午後2時30分

閉会時間 午後3時40分

○ 出席委員の氏名

教育長 嶋 公 治

委員（教育長職務代理者） 深 田 勇

委員 佐伯 和亜

委員 向井 美紀

委員 飯田 正巳

欠席委員 なし

○ 委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

事務局 教育次長 堂垣 真弓

教育総務課長 正木 一郎

こども教育課長 飯塚 智士

こども教育課参事（こども支援センター所長） 福富 省吾

こども育成課長 宮本 ゆかり

教育総務課課長補佐 木之瀬 晋弥

教育総務課主幹兼教育総務係長 若森 和歌子

○ 日程

第1 会議録署名委員の指名

佐伯 和亜 委員

第2 前回の会議録の承認

平成30年5月17日開催 第2回定例会

平成30年6月12日開催 臨時教育委員会

第3 教育長の報告

第4 地域コミュニティ振興部の報告

1 生涯学習課

(1) 但馬地区オセロ大会について

(2) 市民ふれあいのつどいパート1 映画鑑賞会の開催について

2 文化振興課

(1) Toyooka Art Season 2018の開催について

(2) 出石永楽館こども歌舞伎ワークショップの開催について

第5 議 事

○議案第7号 豊岡市奨学生の選考について

○議案第8号 平成30年度教育委員会の点検・評価報告書の決定について

○報告第4号 豊岡市学校給食センター運営委員会委員の任命について

○報告第5号 寄附物件の受納について

○報告第6号 平成30年6月市議会答弁概要について

第6 教育委員会事務局の報告

1 こども教育課

(1) 平成30年度教科書展示会について

(2) 平成30年度学校園訪問の日程について

(3) 豊岡市こども支援センター5月の活動状況報告について

2 こども育成課

(1) 小規模保育事業運営事業者の公募について

第7 委員活動報告

第8 教育委員会活動予定

1 次回教育委員会会議の日程について

2 今後の活動・行事予定

----- 開会 午後2時30分 -----

(教育長)

ただいまから平成30年度第3回定例教育委員会会議を開会いたします。本日は全ての教育委員が出席しており、会議の定足数である過半数を満たしておりますので、会議が成立していることを報告させていただきます。それでは会議次第に従って進めさせていただきます。

【日程 第1 会議録署名委員の指名】

(教育長)

日程第1 会議録署名委員の指名です。本日は佐伯委員にお願いしたいと思いますのでよろしくをお願いします。

【日程 第2 前回の会議録の承認】

(教育長)

日程第2 前回の会議録の承認です。平成30年5月17日に開催いたしました平成30年度第2回定例会の会議録、平成30年6月12日の臨時会の会議録につきまして、承認を求めます。誤りや修正点等ありましたでしょうか。

(委員)

なし。

(教育長)

なしの声がありましたので、会議録につきましては承認することに決定いたします。

【日程 第3 教育長の報告】

(教育長)

日程第3 教育長の報告です。前回の定例会会議の5月17日から今日までの主な教育活動の概要については、当日配付資料のとおりですが、2点だけ説明します。

〈教育長の報告概要〉

5月25日の都市教育長協議会に出席した。勤務時間の適正化のため、県を挙げて勤務実態の把握を行っているが、正確な記録を客観的に把握・集計するシステムを導入している市があるか尋ねた。神戸市だけが、オンライン・タイムレコーダー、ICカードを使って出退勤の管理をしていた。尼崎市は、職員玄関にパソコンを置いて出退勤を管理し、エクセルデータで管理されているが、部活・土日については、対応できていない。

26日(土)、こども育成課のキャリアアップ研修に参加した。保育士等確保推進事業でお世話になる相馬靖明さんが講師だった。保育指針や教育保育要領の改訂を踏まえ、重要なことをたくさん教えていただいた。保育所も幼稚園も全体計画を作成することが大切である。スタンダードカリキュラムがあるので、それを基にして早急に見直す方向で協議する。

市内の勤務実態の状況について、お知らせする。4月の勤務実態が過労死ラインの80時間以上の教諭が88名、5月は110名に増えている。教頭が平均で80時間前後であり、ほとんどが過労死ラインで仕事をしている。実態を把握しながら、適正な勤務時間について、それぞれの学校で取組を進めていきたい。

【日程 第4 地域コミュニティ振興部の報告】

(教育長)

それでは、日程第4 地域コミュニティ振興部の報告に入ります。生涯学習課と文化振興課からの報告です。事務局から報告をお願いします。

1 生涯学習課

(1) 但馬地区オセロ大会について

(2) 市民ふれあいのつどいパート1 映画鑑賞会の開催について

〈教育総務課主幹兼教育総務係長の説明概要〉

生涯学習課の但馬地区オセロ大会、市民ふれあいのつどいパート1映画鑑賞会の開催について資料に基づき、説明する。

2 文化振興課

(1) Toyooka Art Season 2018 の開催について

《教育総務課主幹兼教育総務係長の説明概要》

文化振興課の豊岡アートシーズン 2018 の開催について、資料に基づき説明する。

今年度は6月から9月末までの4ヶ月間開催する。豊岡の魅力を再発見していくためのアートのお祭りとして、2016年と2017年に引き続き開催する。

(2) 出石永楽館子ども歌舞伎ワークショップの開催について

《教育総務課主幹兼教育総務係長の説明概要》

出石永楽館子ども歌舞伎ワークショップの開催について、資料に基づき説明する。

県の指定重要文化財である出石永楽館を活用し、子どもたちに伝統芸能に触れる機会を提供する事業として開催する。去年は奈義町の子ども歌舞伎公演だったが、今年度は小学校3年生から6年生、約20人を対象に、子ども歌舞伎のワークショップを開催する。

(教育長)

質問等ありませんでしょうか。

(委員)

なし。

(教育長)

それでは、これで地域コミュニティ振興部の報告を終わります。

【日程 第5 議 事】

(教育長)

日程第5 議事に移ります。議案第7号 豊岡市奨学生の選考についてですが、豊岡市教育委員会会議規則第17条により非公開としたいと考えますがいかがでしょうか。

(委員)

異議なし。

(教育長)

それでは、すべての委員の了承が得られましたので非公開とさせていただきます。本日は傍聴の方がいらっしゃいませんので、このまま会議を続けさせていただきます。

○議案第7号 豊岡市奨学生の選考について

【非公開会議】

《 豊岡市奨学生の選考について、教育総務課長が説明し、審議の結果、平成30年度の奨学生が決定された。 》

(教育長)

ここまでが非公開の審議となっております。以後につきましては会議を公開して審議いたします。

続きまして、議案第8号 平成30年度教育委員会の点検・評価報告書の決定について、教育総務課長の説明をお願いします。

○議案第8号 平成30年度教育委員会の点検・評価報告書について

《教育総務課長の説明概要》

平成30年度教育委員会の点検・評価報告書について、資料に基づき説明する。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の第26条の規定に基づき、平成29年度事業分の教育委員会の点検・評価報告書案を作成した。前月の定例教育委員会で「外部有識者の総評」を除く内容については、確認いただいた。佐藤教授の外部有識者の総評では、見直しが必要な取組や、今後の教育施策への取組にも言及されている。最終となるこの内容で決定してよいか、審議いただきたい。決定後は、議会への提出、豊岡市のホームページなどで公表を行う。

(教育長)

ご質問やご意見ありませんでしょうか。

(深田委員)

佐藤先生の総評を読んでおりましたが、概ね教育委員会の活動については是としていただいていると思います。先ほど説明がありましたように、今後の教育施策の取組についても、第2番目で挙げられておりますが、外部検証の評価と、年度末検証の評価の異なっているものについて、より具体的な話し合いの場をもつなど精緻な検証を進められたいと書かれております。これについては何度も話し合いをして、策定の段階から評価まで何度も学習会などで協議してきていますが、その後の最後の締めくくりみたいなものが私どもにも少し足りないというか、きっちりできていなかった部分があるのではないかと指摘されているような、そう感じました。そのあたりも次回に活かしていけるような、まとめの振り返りも必要ではないかと感じました。そういう観点も必要あるのかなと感じたのが私の意見です。

(教育総務課長)

確かに、報告と説明がどうつながっているのかが少し見えにくいのではないかと思います。その辺につきましては、今後どのように反映させていくのかということについて、検討してきたいと思っています。

(教育長)

その他、ご意見がありましたらお願いします。では、議案第8号 平成30年度教育委員会の点検・評価報告書につきましては、教育委員会として決定してよろしいでしょうか。

(委員)

異議なし。

(教育長)

では、原案のとおり決定いたします。この教育委員会の点検・評価報告書はこの決定を受けて、全市議会議員へ配付するとともに、ホームページで公開いたします。

(教育長)

それでは、続きまして、報告第4号 豊岡市学校給食センター運営委員会委員の任命について、教育総務課長の説明をお願いします。

○報告第4号 豊岡市学校給食センター運営委員会委員の任命について

〈教育総務課長の説明概要〉

学校給食センター運営委員会委員の任命について、資料に基づき説明する。

PTA 以外の委員は決定しているが、今回、PTA からの推薦があったので、学校給食運営委員として任命することを報告する。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(委員)

なし。

(教育長)

それでは、豊岡市学校給食センター運営委員会委員を任命することをご承知おきください。

続きまして、議事、報告第5号 寄附物件の受納について、教育総務課長の説明をお願いします。

○報告第5号 寄附物件の受納について

〈教育総務課長の説明概要〉

寄附物件の受納について、資料に基づき説明する。

団体4件、個人3件から寄附物件の申出があり、これを受納したので報告する。

(教育長)

それでは、寄附物件の受納を行ったことをご承知おきください。

続きまして、議事、報告第6号 平成30年6月市議会答弁概要について、教育次長の説明を求めます。

○報告第6号 平成30年6月市議会答弁概要について

《教育次長の説明概要》

平成30年6月市議会の答弁概要について、資料に基づき説明する。

(教育長)

質問等ありますでしょうか。8名、56項目について質問がありました。丁寧に答えました。1つ大事なことは、総合教育会議を踏まえて、学校統合を視野に入れながら、ときちんとした文言で言い切りましたので、そのことを今後協議、検討していきたいと思っています。

【日程 第6 教育委員会事務局の報告】

(教育長)

続きまして、日程第6 教育委員会事務局の報告です。(1)平成30年度教科書展示会について、(2)平成30年度学校園訪問の日程については、こども教育課長から、(3)豊岡市こども支援センター5月の活動状況報告については、こども支援センター所長からの報告をお願いします。ではこども教育課長からお願いします。

1 こども教育課

(1) 平成30年度教科書展示会について

《こども教育課長の説明概要》

資料に基づき、平成30年度教科書展示会について説明する。

6月15日(金)から7月1日(日)の予定で、市立図書館の2階展示ホールで教科書展示会を行っている。展示している教科書は今年度使用している小中学校の教科書、来年度の中学校の道徳の教科書の見本を全て展示している。

(2) 平成30年度学校園訪問の日程について

《こども教育課長の説明概要》

平成30年度教育委員による学校園訪問の日程案について説明する。

基本的に、各委員がどの地域にも訪問できるよう案を作成した。どうしても日程等都合がつかない場合は、調整する。

(3) 豊岡市こども支援センター5月の活動状況報告について

《こども教育課参事(こども支援センター所長)の説明概要》

資料に基づき、豊岡市こども支援センター5月の活動状況報告を行う。

不登校は5月の通級の生徒が9名で、5、6人程度が毎日来ている。その中に4名、中学校2年生の生徒があり、5月の最終週はトライやる・ウィークに参加した。休んだ日もあったようだが、6月に入って学校に行っている。中学3年生の女子生徒がゴールデンウィーク前からふれあいルームに週3日来ていたが、今週に入り再登校している。

特別支援では、入学直後の1年生の授業参観の全校訪問が少し残っている。6月中に終了予定である。

家庭児童相談は4月、5月に新聞に掲載された事件があったが、子どもは、朝来市にある若草

寮で保護を継続している。保護者の指導は、県のこども家庭センターが行っている。

(教育長)

質問やご意見等ありますでしょうか。

(深田委員)

意見です。教育委員の学校園訪問ですが、小学校・中学校の訪問で最後に先生方の研修まであると思いますが、研修のお話を聞かせていただくことは、学校の中で先生方がどのような苦勞をされていて、どのように教える工夫をされているかなどがよくわかります。そこは先生方が研修される場合もありますので、大変有意義であったと思っております。できれば、今年も小学校、中学校で1回は最後まで視察させていただくことは意義のあることだと思います。今年もそのような訪問をしたいと思っております。

(教育長)

こども教育課長、いかがでしょうか。

(こども教育課長)

最後まで残って、見ていただくということは、その場で先生方がどのような目的でこういった研修をしたかを知るチャンスだと思うので、調整させていただきます。

(教育長)

それでは、続いて、(1)小規模保育事業運営事業者の公募について、こども育成課長の報告をお願いします。

2 こども育成課

(1) 小規模保育事業運営事業者の公募について

《こども育成課長の説明概要》

小規模保育事業者の公募について、資料に基づき説明する。

保育所等における待機児童を解消するため、平成 31 年 4 月 1 日に開設する小規模保育事業者の公募を平成 30 年 6 月 1 日に開始したので報告する。待機児童は、4 月 1 日現在で 22 名あり、その全てが豊岡地域の保育所等への入所を希望されている。そのうち 20 人が 0 から 2 才児である。

応募資格は、豊岡市内で認可保育所等の運営実績を満たしている法人である。応募の条件は、港地域を除く旧豊岡市の地域が対象である。補助金は、昨年度と同様で、賃貸物件の改修経費、賃借料が対象で、事業限度額の 4 分の 3 を補助する。事前協議書は 6 月 29 日まで、最終の応募申請書の期限は、7 月 13 日である。

1 者しか応募がない場合は、認可基準を満たしていれば、その事業者に決定するが、2 者以上応募があった場合は、審査委員会を開催する。8 月下旬には事業者を決定し、来年の 1 月から 3 月に認可申請、改修工事の完了検査を行い、4 月 1 日の認可、開園を目指す。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(飯田委員)

ちょっと教えてください。日高地域では、多くの保育園で定員割れをしていると聞くのですが、豊岡地域はいっぱいということでしょうか。

(こども育成課長)

旧豊岡市内にご希望されている方が集中しておりまして、待機児童が出ている状況になっております。待機児童が発生いたしますと、ご希望の園に行っていただくのが無理な方には、他の園をご紹介させていただくのですけれども、やはり片道 20 分、30 分かかる場合は、どうしても通園が困難になりますので、待機に回られる現状がございます。

(飯田委員)

できるだけ近くに入れたいということですね。

(こども育成課長)

そうですね。

【日程 第7 委員活動報告】

(教育長)

続きまして、日程第7 委員活動報告に移ります。短時間で結構ですので、感想を含めて活動で感じられたことがありましたらお願いします。

(向井委員)

小中一貫教育推進協議会に出席させていただきました。そのときの佐藤先生の講演はすごくいいお話で、より多くの先生方や校長先生に聴いていただきたいと思いました。あの場に出席された先生が学校に持ち帰ってお話しをされるのだと思いますが、その場で聴くのと持ち帰ったお話を聴くのとでは温度差があると思います。それと、英語教育に関してですが、中学校では自分のふるさとのよさを英語で話せるような子どもを育成することをスローガンにされています。小学校の英語教育はすごく楽しくて、子どもたちも英語が好きで、それがうまく中学に結びつくところまではいいと思いますが、中学校の授業でふるさとの良さを英語で話せる子を育成するところまでの過程が見えてきませんでした。もう少し方向性が見えてくればよかったなと思いました。

(深田委員)

2点です。1点目は植村直己冒険賞の受賞式の後、講演会に出席しました。今度の荻田さんの講演では、冒険を通しての人のつながりや、人として生きることの大切さや、挑むことの意義というようなことを大変思索的に、哲学的に話されました。毎年よいお話ですが、今回は大変示唆に富んだ内容で子どもたちもよいお話を聴いたのではないかと感じました。私自身も見方を少し変えながら活かしていくことにつながるお話だったと感じました。大変よかったと思っています。

もう1点は、6月の議会の傍聴に出たのですけれども、答弁が大変多くて教育長、次長は大変だったとよくわかります。議員さんも豊岡市の持っている地域的な条件だとか、地域的な要求、学校の実態や、教育的配慮などについてもしっかりと視野に入れられ、関心の高さが感じられる質問数だったと思います。そういう意味では、議員さん方も高い関心をお持ちですので、市議会の文教委員の方々とも、連携を密にすれば、より良いご協力をいただけるのではないかと感じました。

(飯田委員)

4点あります。1つは、深田委員と同じく冒険賞の関係です。荻田さんがおっしゃったのは、冒険とはできなかったことができるようになること、その過程で自分自身の主体性で歩むことと諦めずにやることだということが非常に心に残って、いいお話だったと嬉しく思いました。今までそのような講演はなかったように記憶しています。

2つ目は、議会の傍聴です。最初に資料をいただいたときに、教育長はこれだけのことをどのように答弁されるのかな、僕ならどういう答弁をするかなと思いながらお聴きしました。やはり現場のことをいかに熟知しているのかが大切であると感じました。今、IT社会の中で写真を撮ればわかるのではないかと言われますが、やはり現場の空気、肌で感じることの強みというのは非常に大事ななと思いましたので、予定されている教育委員の学校訪問もとてもいいことで僕自身も勉強になると喜んでます。

3点目は、豊岡にもありますけれども、養父市が今度、第2・第4日曜日に子ども食堂を開設するという情報を聞きまして、僕に何ができるかなと思いお邪魔しました。非常に難しく、どのように運営されるのかなと感じました。運営される側も来るほうも、かなりデリケートな部分があります。これからもまた覗いてみたいと思っております。豊岡市内でも第2・第4木曜日にされているとのことですので、そちらも覗いてみたいと思っております。いいことでもありますし、やり方によっては趣旨を間違えてしまうこともあると思っておりますので、しっかりと見定めていかなければならないと思いました。

最後、4点目ですが、昨日、中学校の地区別懇談会がありました。学校・保護者・地域で子どもたちを育てると言われていますが、昨日の懇談会は保護者が皆無に近い状態でした。先生も役員も一生懸命で、子どもたちのために集まって議論していく会議に保護者が集まらなかったのが残念でした。地区別懇談会のあり方をしっかりと見直して、保護者には自分の子どものことだという自覚をもっともっと促していかなければならないと思いました。

(佐伯委員)

おんぶの祭典ですが、中学校の学校訪問コンサートに行かせていただきました。そこは全校生徒が聴いていました。体育座りで聴いている生徒の後ろ側に先生方がズラッとクラス別に立たれていましたが、先生方は音楽を聴くというよりも子どもたちを注意することにしか神経がいていないようでした。少しでも下を向いたり、少し揺れたりするとその生徒に近づいて肩を触って注意をされる。私は一番後ろで見ていて、せつかくの演奏なのに先生方の動きがとても目障りだと思いました。おんぶの祭典は児童生徒の皆さんに聴いていただくのはもちろんですが、学校の教職員の皆さんも一緒に楽しむことが音楽祭だと思います。先生方にはそういう意識がないのではとすごく残念に思いました。

それから、小学校のオープンスクールに行きました。子どもたちが元気にどの学年も頑張っていて、笑顔で授業を受けているということがよくわかりました。1つ気になったのが、お弁当の時間です。クラスごとに食べるのですが、1つのクラスは机を円にしてみんなで食べていました。隣のクラスは先生が「輪になりましょう」と、机を全部後ろに下げて床に地べたに座り、地べたに何も敷かずにお弁当を置いていることが母親としては気になりました。レジャーシートとかがあればと思いました。そのときに子どもたちが「先生も一緒に食べよう」と誘い、先生が「職員室から取ってくるね」と持ってこられたのが仕出し弁当だったことがすごく残念でした。

もう1点、トライやる・ウィークの件で事業者として言わせていただきます。FMジャングルは、6人受け入れました。スタッフが「今年はすごく大変です。自由な子が多すぎます」と訴えてきました。何が大変かと聞くと、「お弁当の時間ですから食べてください」と言うのと「さっきお腹が空いたので、もう食べちゃいました」と言う生徒がいたり、台本を作る・コマーシャルを作るなどの活動時間に、「ちょっと暇なのでぶらぶらしてきてもいいですか」と、アイティーの中を買い物してきてもいいかと驚くような発言をする生徒がいたりでびっくりしたということです。各学校も指導されているとは思いますが、トライやる・ウィークは事業所にちょっと体験をして遊びに行くのではなくて、その時間はきちんと仕事をするのだということを今一度教えていただきたいと思いました。

【日程 第8 教育委員会活動予定】

(教育長)

それでは、日程第8 教育委員会活動予定に入ります。事務局から説明をお願いします。

1 次回教育委員会会議の日程について

《教育総務課主幹兼教育総務係長の説明概要》

次回教育委員会会議の日程は、7月18日(水)13時30分から、本庁舎3階の庁議室で開催する。第5回定例会の開催は、各委員の都合を確認し、8月17日(金)13時30分から開催する。場所は、追って連絡する。

また、定例会終了後、教育委員の学習会を開催する。

2 今後の活動・行事予定

《教育総務課主幹兼教育総務係長の説明概要》

資料に基づき、今後の活動・行事予定を説明する。

(教育長)

それでは、今後の会議・活動予定についての説明を終わります。以上で日程は終了ですが、全体を通して何かありますか。

(深田委員)

先ほどのトライやる事業についてですが、以前、こども教育課長も説明されていましたが、事前に研修はやっていますよね。事業者の中にはもうやらないというところもあると思います。事

業者の中には、そういう声があることをしっかりと現場にも生徒にも周知し、もう一度原点に帰ることも必要だと思います。長い間の慣れになっている部分もあるのではないかと危惧しました。もう1点、今回の高槻の地震で塀の問題が出てきましたが、ボランティアの方が見守りをされていますが、その際の保険などはどのようになっていますか。

(こども教育課長)

市のボランティア保険があり、そこから出ます。PTA 活動のボランティア中であれば、PTA の保険からも出ます。そんなに高額ではありませんが。

(教育長)

現在、通学路の危険箇所の実態把握と、学校のブロック塀の安全点検、2つの調査をしています。随時報告をしたいと思います。

それでは、次回の定例教育委員会会議は、7月18日(水)午後1時30分から、本庁舎3階庁議室で開催します。

これもちまして、第3回定例教育委員会会議を閉会いたします。

----- 閉会 午後3時40分 -----